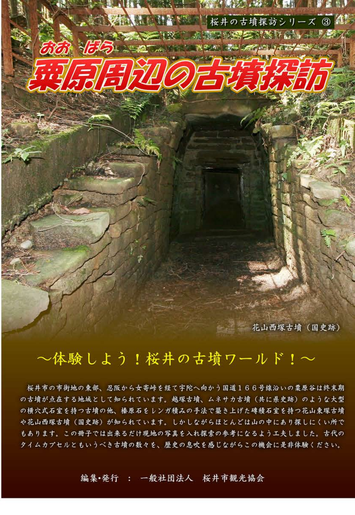


桜井の古墳探訪シリーズ ③

粟原（あわはら）周辺の古墳探訪

花山西塚古墳（国史跡）

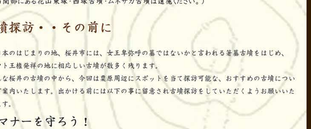
～体験しよう！桜井の古墳ワールド！～

桜井市の市街地の東部、忍阪から宇陀市を経て字松へ向かう国道１６６号線沿いの粟原谷は昔来朝の古墳が点在する地域として知られています。地塚古墳、ムネサカ古墳（共に墓史跡）のような大型の横穴式石室を持つ古墳の他、排原石をレンガ積みの手法で張り上げた峰越石室を持つ花山東塚古墳や花山西塚古墳（国史跡）が知られています。しかしながらほとんど山の中にあり探しにくい所でもあります。この明子ページは必ずその現地の写真を入れ探索の参考になればと思い入れました。古代のタイムカプセルとでもいうべき古墳の数々を、歴史の息吹を感じながらこの機会に是非体験ください。

編集・発行 ： 一般社団法人　桜井市観光協会

モデルコース（※全行程約10km）

※桜井駅からバス利用の場合



※桜井駅南口～宮問辻（かさまつ）までバス利用がおすすめです。桜井駅南口～大字松（おおうず）行き乗車ください。乗車時間は約16分です。（梅美や足元の悪い時は山間部にある花山東塚・西塚古墳・ムネサカ古墳は徒歩ください。）

古墳探訪・その前に

日本のはじまりの地、桜井市には、史五年前頃の墓ではないかと言われる巨墓古墳をはじめ、ヤマト王権発祥の地に相応しい古墳が数多く残ります。
そんな桜井の古墳の中から、今回は粟原周辺にスポットを当て探訪写真なども紹介しますので、古墳の中を歩いてご案内いたします。出かける前には以下の事に留意され古墳探訪をしていただくようお願いいたします。

①マナーを守ろう！

○今回、ご案内の古墳の多くは横穴式石室が開口しており石室内に入り見学する事ができます。
　じかしながら古墳は文化財であると同時に墓であるという事を忘れてはなりません。従って所有者の方、あるいは、ご近所の方がおられれば、お声かけしてからへ。
○古墳の石材や遺物を持ち帰ることは法律により禁じられます。

②安全に！

場所によっては、雑草や蜘蛛が生い茂り、遠なる道を探索する場合もあるかと思いますので
（それでも安全対策の上、お出かけください。（このコースでは軍登山靴、軍手、帽子、蚊不、虫中電灯、スマートフォン等の持参がいいでしょう）
本小冊子のデータ平成真は秋終日時（2018年10月）のものであり、その後、変化している場合もありますのでご了承おいます。

粟原周辺古墳マップ

●印は この冊子で紹介している古墳

桜井市
桜井駅
桜井市
桜井市
桜井市